

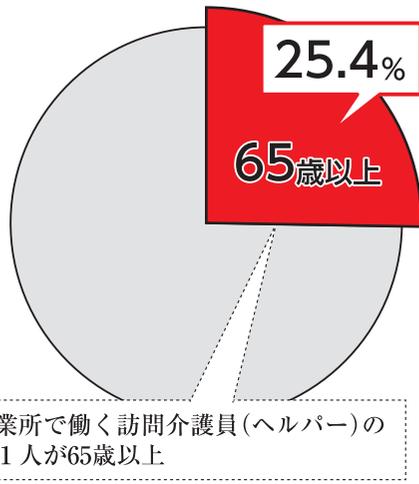
住み慣れた地域で生活を続けたい…

でも介護の人材不足は ますます深刻化

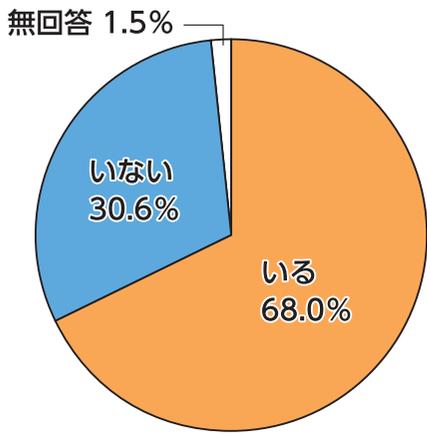
法的定年を超えた65〜69歳の高齢者の2人に1人が現職で働き、「働く高齢者の増加」が続いていることが報道されていましたね。
また、訪問介護員（ヘルパー）の4人に1人が65歳以上になり、深刻な人手不足に陥っているというニュースも目にしました。

T (Tigra) …介護
職員の高齢化も深刻な
T子…そうそう、介護労
働実態調査見てびっくり
した。「65歳以上の職員

訪問介護員の年齢(2021年度)



65歳以上の労働者のいる 介護事業所の状況



公益財団法人介護労働安定センターの令和3年度「介護労働実態調査」結果より

「がいる」と回答した介護事業所が68%もあったよね。

T…大阪府の調査では、介護関連職種の有効求人倍率は、5.7（全国4.45）というからね。

*有効求人倍率が1の場合、企業が募集する仕事の数（有効求人数）と仕事を探している人の数（有効求人者数）が同じなので、均衡が取れた状態となります。つまり、有効求人倍率が1よりも大きくなればなるほど、求人に対して応募が不足した状態で、人材の確保が難しくなります。

T子…5年先を考えたら、このままだと大変だ!!
T…在宅での療養を支えているのは、医師や看護師だけじゃないものね。
T子…確かに利用者に近い年齢のヘルパーさんとは、昔ばなしに花が咲いたりしてよいのだけれどね。それに母は、「100歳まで生きる」って頑張っているけれど、介護の担い手が育ってないのは不安だね。
T…家族介護者の負担を減らすようなサービスや、介護施設の充実が期待されているけど、担い手が不足したら、なおさら質を上げていくのも難しくなるよね。



T子…あなたのお母さんは、お身体を悪くされているけれど、話もしゃべりされていましたね。私の母は、だんだんしゃべれなくなってきているから、ヘルパーさんが変わると大変なの。

T…「こうしてほしい」とか、言わなくてもわかる関係ができていないと大変ですね。
TとT子…住み慣れた町で最期まで安心して暮らすには、人材づくりが大切!!

ACP (Advance Care Planning)

将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体に、そのご家族や近い人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援するプロセスのこと。

住み慣れた地域での生活を続けながら、私たちはどうやって生きていくのか…この待ったは出来ない状況を引き続き考え、行動していきたいですね。
(ペンネーム T子&Tigra)

(常勤・非常勤) 歯科衛生士募集!

訪問歯科診療・静脈内鎮静法・障がい者歯科・インプラント・矯正歯科・歯科口腔外科・歯科衛生士による保健指導など

歯科衛生士としてやりがいがあり働きやすい職場です。詳しくは、採用ページ

『<http://www.mimihara.or.jp/shika/>』をご覧ください。

☆診療所内見学も随時行っていますので、お気軽にご連絡ください。

〈応募先〉
〒590-0821 堺市堺区大仙西町6-184-2
社会医療法人同仁会 耳原歯科診療所 担当・三宅
連絡先 TEL: 072-245-2912 受付時間 9:00~17:00

3年ぶりの病棟イベント

「音楽隊がやってきた」



▲岡本和佳奈医師(左・ピアノ)と中谷志生医師(右・カホン)



仲山涼太さん(左・ギター)と竹中裕深さん(右・チェロ)

新型コロナウイルスの影響で約3年ぶりとなる病棟イベントは、企画のアーティストセッションだけでなく、職員も待ち焦がれていたものでした。耳原総合病院の緩和ケア病棟で9月に、プロ演奏家と当院の医師による

理事会報告
9月理事会（概要）
開催日時：9月22日（木）午後6時〜8時15分
出席：理事 27名
監事 3名

◆主な内容
報告
・拡大常任理事会、各種委員会概要
・健康友の会みみは

ら、社保・平和のとりくみ
・無料低額診療の各事業所実績
・2022年8月度決算概要
・新型コロナウイルス感染症の対応について
◆協議確認事項
・育児・介護休業規程の改定について承認
・臨時評議員会開催について承認

「研修医育成」に皆さまの声を

右のQRコードからアンケートへのご協力をお願いします。
(耳原総合病院研修委員会)



音楽隊のイベントを、2回行いました。感染対策のため、患者さんに集まっていたのではなく、病室のドアを開けて流れ入る音を聴いていただきました。その中でも患者さんは椅子を寄せて聴かれたり、曲のリクエストも入ったり、職員は拍手を送ってあたたかい雰囲気になった時間でした。